資料４

令和８年度「すみだの力応援助成事業」「すみだの夢応援助成事業」
募集要項の主な変更点

1「すみだの力」募集要項　変更点

（１）助成総額＜募集要項１ページ＞

変更案：290 万円から 340 万円に増額する。（予定）

理由等：申請団体の増加（令和７年度申請 12 団体、総額約 420 万円）と助成金の原資となる寄付金の増加（令和６年度寄付額約 480 万円）による。

（２）審査項目「⑦ 区の期待する項目」＜募集要項６ページ＞

項目案：令和７年度と同様、「他の地域団体との協働により、団体間の連携を強化し、地域の活性化を促進する事業」とする。

理由等：複数の地域団体が協働することにより相乗効果が生まれるとともに、団体間のつながりが新たな活動・事業に発展し、助成団体のさらなる成長に繋がることが期待できるため。

（３）申請書様式（記入例①）＜募集要項 10 ページ＞

変更案：事業名に「目的や内容が伝わる事業名（30 字以内）」の補足を追加する。

理由等：各種広報や資料作成において、事業名が長すぎることで SNS の文字数制限により本文を削らざるを得ず、事業内容が伝わりづらくなることを防ぐ。

2「すみだの夢」募集要項　変更点

（１）助成金額　＜募集要項３ページ＞

変更案：申請額の上限を新たに設定し、「100 万円以上かつ 200 万円以下の事業」とする。（※ただし、実績がある場合は上限の増額が可能。）

理由等：クラウドファンディング実績のない団体が高い目標額を設定することで発生していた達成率の低下を防ぐ。

（２）過去採択事業 寄付実績例　＜募集要項３ページ＞

変更案：掲載事業を「目標額 100 万円～200 万円の事業」に改める。

理由等：上記（１）の申請額変更に伴う。

（３）広報活動　＜募集要項７ページ＞

変更案：寄付者アンケート「寄付のきっかけについて」の結果を掲載し、団体の働きかけによる寄付が大半であることを明示する。

理由等：団体による広報活動の重要性をわかりやすく伝えるとともに、「区の広報やふるさと納税サイトに掲載すれば寄付が集まる」という誤ったイメージを解消する。